

参院選躍進

安倍暴走政権NO!

江南で 日本共産党演説会

2月7日（日）、江南市民文化会館小ホールで、参院選勝利めざし日本共産党演説会が開催されました。参議院国対委員長の井上さとし参議院議員は、開会中の国会において、日本共産党国会議員団の鋭い追及が安倍政権の数字のごまかしを暴き、政権を追い込んでいることを紹介。

戦争法施行で自衛隊が殺し殺される戦闘に及ぶ危険が切迫。格差と貧困をひろげ、暮らしと経済に大打撃を与える消費税増税、軍事費増やし大企業には減税、負の遺産を残す原発再稼働など、国民の命と安全をカネで買う自公政権に政治を任せるわけにはいかない！と熱弁をふるいました。

愛知選挙区は、すやま初美予定候補を必ず国会へ

たけだ良介比例予定候補は、都合で急きょ参加できませんでしたが、すやま初美愛知選挙区予定候補が、定数が3から4に増えた愛知選挙区の議席を、戦争法推進勢力にわたすわけにはいかないと、若々しく力強い決意表明。

4月の町議選で現有2議席再選めざす扶桑町の小林明議員が、支援を訴えました。参加者のみなさんから多額の募金が寄せられました。



県営住宅の修繕にもっと予算を



日本共産党県議団と地方議員団、県営住宅住民は、1月29日、県建設局・住宅供給公社と懇談。修繕・改修予算を思い切って増やし、明るく楽しい県営住宅にするよう要望書を提出しました。江南からは森ケイ子議員が参加しました。日本共産党は、2014年11月にも実態調査にもとづき県に要望書を提出し、2015年度は修繕費が約6億円増額されました。

しかし修繕費用はまだ大幅に不足。空家修繕が追いつかず、県営住宅入居を求める市民が入れずに困っています。県一般会計からの思い切った財政投入が必要です。

懇談では、共益費の集金が入居者任せで集金の負担が重いことを指摘し、県の責任で共益費を集めるよう強く求めました。県は、検討していくと回答しました。

まもなく3月議会です

江南市議会3月定例会は、2月25日（木）に開会予定です。一般質問通告の締切りは、2月23日（火）です。ご意見ご要望をぜひお寄せください。

3月議会は、新年度予算の審議を行う大切な議会です。すでに提出予定議案についての会派説明会が終わりました。

人勧準拠 2015年度分職員給与の引き上げ 1人3万円の年金生活者等支援給付金 企業誘致めざす緑地面積の緩和条例の制定

提出予定の主な補正予算と条例を紹介します（新年度予算については、次号で紹介）

- 2015年度一般会計補正予算では、2015年度人事院勧告に準じて、民間給与との格差是正のため市職員給与（平均+0.4%）地域手当、ボーナスの引き上げ、議員・市3役の期末手当引き上げ（+0.4%）が計上されました。
- 「賃金引き上げの恩恵を受けにくい低所得の高齢者への支援を図るため」（市資料による）1人3万円の年金生活者等支援臨時福祉給付金の支給（対象者8200人、5月給付開始）が予算化されました。
- 策定された、市企業誘致等基本方針に基づき、工場の新設や増設時に整備が必要な緑地の面積率等を緩和する条例案が提案されました。

江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）と人口ビジョン（案）パブリックコメントに意見を

国が「地方創生法」にもとづき全国自治体に策定を求めている「江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（案）が、3月3日までの期限でパブリックコメント募集中です。（江南市HP→パブコメで検索→江南市パブリックコメント→募集中の案件）

江南市でも、現状のままでは人口減少が続くことが見込まれることから、今後めざすべき将来の方向と人口の将来展望をとりまとめた『江南市人口ビジョン』を策定し、この将来展望の実現に向け、早期に効果を発現させるための具体的な施策を展開することを目的として、2019年度までの5か年計画の創生総合戦略案が策定されました。

市人口ビジョン案では、現在1.42（近隣自治体の中で最低）の合

計特殊出生率を、将来的に2.07に誘導できた場合の2060年の人口推計を約8万人としています。この実現めざす短期実施計画が創生総合戦略（案）で、達成すべき具体的な数値目標も掲げています。

しかし非正規労働のまん延で若年層の貧困を深刻にし、結婚や子育てどころではない若者を増大させる自公政権のもとで、江南市の施策と責任で出生率を急上昇させようなど、そもそも無理というものではないでしょうか。

総合戦略（案）は、江南市のまちづくりの最上位計画である第6次総合計画（2018年～2027年）にもつながる重要な計画です。ぜひ、パブコメにご意見をお寄せください。